

令和3年度

家庭科 2年 年間指導計画・評価計画

学期	月	時数	内容	項目名	学習目標 学習活動	評価の観点		評価規準 評価方法
						知	思	
1学期	4月	1	B 衣 食 住 の 生 活	生活を豊かにするための工夫 「リバーシブルエコロジーバック」の製作	○製作の手順 ○リバーシブルの構造について理解している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・リバーシブルの構造や製作に必要な用具について理解している。 (ノート)
		2			○製作に基礎技能 (ミシンの扱い方、ポケット付けのやり方)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・主体的に技能を身に付けようとしている。 (授業観察・練習作品) ・実習室の使い方を理解している。 (授業観察)
	5月	1			○しるしつけ (チャコペンシル、定規の使い方)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・製作シートを記入している。 (製作シート) *製作シートは毎時間評価する。
		2			○ポケット付け (パッチポケット)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・ポケットが、丈夫できれいにつけられた。 (作品)
	6月	1			○脇縫い (割り縫いのやり方、アイロンの使い方)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い製作している。 (製作シート・作品・授業観察)
		1			○まちを縫う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・まちが脇縫いに中心に合っている。 (作品)
	7月	1			○持ち手ベルトつけ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・長さ、バランス等がよく、丈夫な付け方になっている。 (定期考査)
		1			○袋口のしつけ (やり方説明) ○しつけ糸の扱い方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・リバーシブルのバックの袋口の製作の手順や縫い方について理解している。 (定期考査)
	8月	1			○袋口のしつけ (表布と裏布を合わせて袋口を一周縫う)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		1			○袋口の本縫い(やり方説明)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	9月	1			○袋口の本縫い (返し口をあけて縫う、縫い代のアイロンかけ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		1			○袋口の本縫い (表側布端)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		1			○袋口の本縫い (表側 2本目)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		1			○仕上げ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・自らの問題解決とその過程を振り返り、製作品の自己評価をする。 (製作シート・作品)
		1			○製作の手順評価と感想	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・美しい仕上げの作品を製作できる。 (作品)

2 学 期	1 0 月 1 1 月 1 2 月 1 月 2 月 3 月	C 消 費 生 活 と 環 境	消費生活と環境	○消費生活・環境の学習目的	○	・消費生活・環境を学ぶ意味を理解している。 (学習プリント)
			○金銭の管理と購入（物資とサービス）	○	○	・消費者であることを自覚し、消費行動が、家庭や社会に影響を与えることを理解している。 (定期考査)
			○金銭の管理と購入（売買契約）	○	○	・売買契約の仕組みや契約によって発生する権利と義務について理解している。 (定期考査)
			○金銭の管理と購入（販売の方法）	○	○	・いろいろな販売方法について理解しているか。 (定期考査)
			○金銭の管理と購入（支払いの方法）	○	○	・いろいろな支払いの方法の特徴について理解している。
			○金銭の管理と購入（クレジットカード）	○	○	・クレジットカードの仕組みについて理解しているか。 (学習プリント、定期考査)
			○金銭の管理と購入（消費者トラブルとその対応、消費者を守る法律） ○日常食の調理「混合だし」 (昨年度の持ち越しコロナの状況では、説明のみで、実習は、冬休みの課題でとする)	○	○	・様々な消費者トラブルについて理解し、その解決方法を理解している。 (学習プリント、定期考査)
			○消費者の責任		○	・SDGsの目標の12の「つくる責任つかう責任」を理解し、実践しようとしている。 (学習プリント)
			○消費者の権利と責任（エシカル消費）		○	・自分や家族の消費生活の中から問題を見出して課題を設定している。 (学習プリント、定期考査)
			○消費者の権利と「責任」（フェアトレード、児童労働）		○	・フェアトレードについて理解し、自分にできることを考える。 (定期考査、ノート)
			○消費者の権利と責任（WFPの活動、レッドカップの意味）	○		・WFPの活動について理解している。 (定期考査)
			○消費生活・環境（3R） (循環型社会を目指して)	○		・3Rを理解し、実践しようとしている。 (ノート)
			○消費生活・環境（SDGs） (持続可能な社会を目指して、自分や家族ができること)	○		・自分の課題解決に向けて、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。 (学習プリント)
			○これまでの学習内容を振り返る。 (これから的生活を展望して、ひとりひとりが環境に配慮した生活を送る必要性)	○		・自立した消費者としての責任を自覚している。 (学習プリント、ノート)

製作シート

→授業開始時に本時の学習内容を記録し、授業終了時に本時に理解したことを書かせる専用の報告書で教科担任が保管